

## 井原市公共交通会議（第1回） 会議概要

と き 平成24年4月17日（火）

15:00～16:40

ところ 市役所 4階 大会議室1・2・3

### 1. 開 会

### 2. 委嘱状の公布

### 3. 市長あいさつ

### 4. 役員を選出

#### 1) 会議の成立を報告

- ・ 出席者 委員25名中 実出席19名 代理出席3名

#### 2) 自己紹介（委員・事務局）

#### 3) 役員を選出

- ・ 会長：三宅生一委員（井原市副市長）
- ・ 副長：仁科隆委員（北振バス株式会社代表取締役）
- ・ 監査委員：佐藤須賀則委員（井原地区代表）、小坂真一郎委員（岡山県県民生活交通課）

#### 4) 三宅会長あいさつ

#### 5) 前回の会議概要説明（事務局）

### 5. 報 告

#### 1) 平成23年度井原市公共交通会議事業報告について

##### ・ 事務局説明

（三宅会長） 委員のみなさんからご質問等はないか。

（委 員） 昨年度は非常に盛りだくさんの事業に取り組んだということ、あらためて感じた。特に注目したいのはバス体験学習会。参加者への事後アンケートの結果によると、かなりの実施効果が伺える。他の市町村でも同様の取り組みは行われているが、効果をしっかり検証しているところは少なく、非常に貴重な情報である。昨年度の実施結果を踏まえ、今年度以降のバス体験学習会をどのようなかたちで進めていくのか、ご説明いただきたい。

（事 務 局） 好評をいただいているので、市内の小学校を対象に引き続き開催する予定。昨年度は11月から2月までの間に6校で開催した。今年度は早い時期から募集を始め、昨年度に実施できなかった学校においても開催したい。

（三宅会長） 今年度は何校程度で開催できそうか。

（事 務 局） 可能であれば、市内の全小学校（13校）で開催したい。

（三宅会長） 市教育委員会とも連携し、全小学校での開催に向けて動いてほしい。また、小学校以外への展開はどのように考えているのか。

（事 務 局） 幼稚園での開催も検討している。

（三宅会長） 体験学習会の後にバスに乗車した児童が85人もいたということは大きな成果である。バスの乗り方を知ることが、実際の乗車行動につながったのではないか。

## 2) 岡山大学との交通まちづくり共同研究事業について（平成 23 年度分研究報告）

### ・ 橋本委員説明

（三宅会長） 委員のみなさんからご質問等はないか。

興味深いのは、買物と医療サービスに関する重要度の要因分析について、地域特性や居住者特性により、求めるサービス（不便さを感じる時間）が違うという点である。このようなアンケート調査に基づく科学的な分析は、今後の施策を考えるうえで大変参考になる。ありがたい調査である。

## 6. 協 議

### 1) 平成 23 年度井原市公共交通会議歳入歳出決算について

#### ・ 事務局説明

#### ・ 監査報告（小坂監査委員）

（三宅会長） 委員のみなさんからご質問等はないか。

ご質問等がなければ、報告のとおり承認してよいか。

委員拍手（協議事項承認）

### 2) 平成 24 年度井原市公共交通会議事業計画（案）について

### 3) 平成 24 年度井原市公共交通会議予算（案）について

#### ・ 事務局説明（ 2）及び3））

（三宅会長） 委員のみなさんからご質問等はないか。

（委 員） 岡山県では、今年度、公共交通に関する市町村の取り組みを支援する新しい補助制度を設けたので紹介したい。本制度は、公共交通に関する計画（連携計画等）を策定している市町村が計画に基づき実施する利用促進事業、利便性向上事業等を支援するものである。補助対象事業としては、公共交通マップの作成、バス乗り方教室の開催、公共交通に関するイベントの開催、交通結節点となる待合施設の整備等が含まれる。補助率は 1/2 で、1 市町村あたりの補助限度額は 200 万円、県の予算は 600 万円である。ぜひ、ご活用いただきたい。

（三宅会長） 今年度の事業実施にあたり、こうした補助制度を積極的に活用してはと考えるが事務局の考えはどうか。

（事 務 局） この場でご承認をいただければ、エントリーして進めていきたい。

（三宅会長） それでは、この補助制度を活用することについて承認してよいか。

委員拍手（承認）

（三宅会長） 補助金の採択に向け、具体的な事業計画の作成を事務局で進めてほしい。

その他、平成 24 年度の井原市公共交通会議の事業計画（案）及び予算（案）について、委員のみなさんからご質問等はないか。

ご質問等がなければ、原案のとおり承認してよいか。

委員拍手（協議事項承認）

## 7. その他

### 1) 報告：芳井地区スクールバスの時刻変更について

#### ・ 事務局説明

## 2) その他

- (委 員) 井原鉄道株式会社では、従来の休日限定1日乗り放題乗車券「ホリデーパス」(大人1,400円)をこのたびリニューアルし、「スーパーホリデーパス」として4月から大人800円で販売している。この乗車券は、5月の連休の合間の平日にも利用でき、また、三井アウトレットパーク倉敷で提示することでオリジナルグッズがもらえる等の特典がある。今後、この乗車券を積極的にPRし、井原線の利用拡大に取り組んでいきたい。
- (三宅会長) 公共交通の利用促進に向け、活用していただけるとありがたい。
- (委 員) 感想であるが、バス体験学習会に参加した高屋小学校の児童から、お礼の手紙が届いたことに感激した。その中に、「私たちが乗らないとバスがなくなり、お年寄りの人が困るので、少しでもバスに乗るようにしたい」とか、「家族と一緒に乗りたい」という感想があった。子どもの頃から公共交通の大切さを認識してもらい、大きくなってからも問題意識を持ち続けてくれたらよいと思う。こうした取り組みは、今後もぜひ続けてほしい。
- (三宅会長) 率直な感想をいただき感謝申し上げます。委員のみなさんからの意見や感想を取り込み、今後の事業実施にいかしていきたい。

## 8. 閉 会

仁科副会長あいさつ